

ある作曲家との対話
〜フランツ・リスト〜

Mizuki Komori Piano Recital
小森みずき
ピアノリサイタル

Mizuki
Komori

Franz
Liszt



Program

リスト: 6つのポーランドの歌 (ショパン)
Liszt: 6 Chants Polonais (Chopin) S.480

リスト: 献呈 (シューマン)
Liszt: Widmung (Schumann) S.566

リスト: 巡礼の年 第1年「スイス」
Liszt: Années de pèlerinage première année "Suisse" S.160

東京公演

2023年11月12日(日)

開場 13:30 開演 14:00
一般 3,500円 学生 1,500円

※未就学児入場不可

アレイホール

小田急線・京王井の頭線 下北沢駅より徒歩2分

鹿児島公演

2023年11月24日(金)

開場 18:30 開演 19:00
一般 2,500円 学生 1,500円

※未就学児入場無料(親子室をご利用ください。)

サンエールかごしま 2F 講堂

鹿児島市荒田1丁目4番1号

『演奏』それは作曲家の人生に触れる事。彼らがどう生き、何を残したのか。

1人の人間に深く向き合ってみたくまりました。

現代に生きる我々に必要なメッセージがそこにあるかもしれません。

今回取り上げる作曲家はピアノの魔術師と呼ばれたフランツ・リスト。

私の大好きな作曲家…ではなく、何十年も弾かず嫌いをしていた作曲家です。

彼の作品を通して、リストという1人の人間に迫ってみたいと思います。

煌びやかな表舞台、その裏にある孤独な世界、

さて、皆様は彼に対してどのようなイメージを抱くのでしょうか…



Photo by Ko Kawaguchi

小森みずき

鹿児島県立甲南高校、東京音楽大学を卒業。2011年英国王立音楽大学演奏修士取得、翌年同大学アーティストディプロマコースを優秀な成績で卒業。Violet Goodhew Scott Award奨学生。これまでにピアノを山路三千子、樋口恵子、Dina Parakhinaの各氏に師事。2013年に帰国後、鹿児島市民文化ホールにてR・F・Sダンスカンパニーと共にバレエとのステージ「Piallet」を企画、公演。2015年鹿児島デザイン協会主催「Music Gallery」に出演。また、4人のピアニストとダンサーによる、クラシック・ダンス・ジャズを融合させた舞台「CLADANZZ」を開催するなど、ジャンルの違うアーティストとも積極的に活動を行っている。2019年にはバレエ音楽をテーマにしたソロリサイタルを東京と鹿児島にて開催。現在、東京を中心に演奏活動傍ら、後進の指導にあたっている。(公財)鹿児島県文化振興財団「アーティストバンク」登録アーティスト。

○東京公演

会場 アレイホール

住所: 東京都世田谷区北沢2-24-8 下北沢アレイビル3階

小田急線・京王井の頭線 下北沢駅より徒歩2分



○鹿児島公演

会場: サンエールかごしま 2F 講堂

住所: 鹿児島市荒田1丁目4番1号

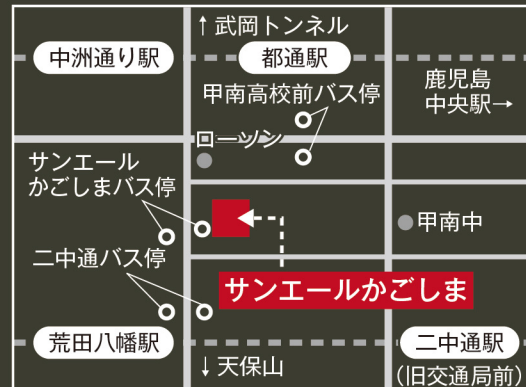
バス: 「サンエール前」下車すぐ、「甲南高校前」下車徒歩2分

市電: 「二中通」下車徒歩8分、「中州通」下車徒歩10分

JR: 「鹿児島中央駅」下車徒歩15分

※高校生以下は保護者同伴でお越し下さい。

※駐車場は使用できませんので、公共交通機関をご利用ください。



チケットお問い合わせ

mizukikomori.piano@gmail.com

十字屋 CROSS(鹿児島公演)